

「県立高等学校活性化計画（仮称）」中間案に対するパブリックコメントの結果概要

1 意見募集期間

平成 28 年 12 月 14 日（水）から平成 29 年 1 月 12 日（木）まで

2 意見内容

（1）意見総数

40 人（団体）の方々から 101 件の意見をいただきました。
（同じ内容の意見を 1 件と数えると、33 件に整理されます。）

（2）項目別意見数

項 目	意見数（延数）
全体に関する意見	4（18）
1 はじめに	2（2）
2 県立高等学校をめぐる現状と課題	3（8）
3 県立高等学校活性化の基本的な考え方	2（2）
4 県立高等学校活性化のための取組	16（30）
5 社会の変化に対応した県立高等学校のあり方	6（41）
合 計	33（101）

（3）主な意見

- ・地域に学校があることは、通学に要する時間や交通費の面からも修学支援につながる。生まれた場所によって学校の選択肢が著しく異なることのないようにするべきである。（29 件）
- ・今後も引きつづき地域活性化協議会での協議を大切にするべきである。（8 件）
- ・活性化に向けて取組を進めるためには、人的・物的支援が必要である。（7 件）
- ・時代や社会にどう対応していくかといった「人材育成」に力点を置いているが、教育の本来の目的である「人格の完成」という視点も重要ではないか。（6 件）

（4）対応状況

対 応 区 分	件数（延数）
①最終案に反映させていただくもの	4（16）
②既に反映されているもの	14（64）
③最終案や今後の取組の参考にさせていただくもの	9（15）
④反映または参考にさせていただくことが難しいもの	6（6）
⑤その他（①～④に該当しないもの）	0（0）
合 計	33（101）